



# 『東北圏だより』



## 福島県の観光復興に関する取り組みについて

### 福島県 復興・総合計画課

原子力災害の風評被害により、観光客が著しく減少している現状を受け、福島県では全県を挙げて「福島県観光復興キャンペーン」を展開しています。

キャンペーンでは、平成25年度までを観光復旧期と位置づけ、震災前の水準まで観光客数を戻すことを目標に、正確かつ積極的な情報発信、地域の魅力の磨き上げを行うとともに、県内の観光有料道路3ラインの無料開放、県内各地を舞台にした宝探しイベントの開催、冬場のスキーエリア誘客対策など季節ごとの誘客を目指した各種事業を行い、一人でも多くのお客様に本県においていただくための様々な施策を行っています。

中でも、本県が誇る偉人「新島八重」が主人公として活躍する平成25年大河ドラマ「八重の桜」の放映は、観光復興に向けた起爆剤として大きな期待を寄せており、本県オリジナルのマスコットキャラクター「八重たん」を活用して、「八重のふるさと福島県」を全国に向けて大いにPRしていきたいと考えています。

東日本大震災からの一日も早い復興のために、地域に活力を与える観光の再生は欠かせません。福島県では今後とも観光復興に向けた取り組みを進めていきます。



福島県「新島八重」マスコットキャラクター 八重たん

## 「東北六魂祭2012」復興を願い開幕

### 東北運輸局 企画観光部

5月26～27日、昨年の仙台市に続き2回目の「東北六魂祭」が盛岡市盛岡城趾公園(岩手公園)、中央通を会場におこなわれました。

「復興はつづく、魂も、つづく」をテーマに東北の六大祭が繰り上げられました。

両日とも、好天に恵まれ祭日和となり、地元東北はもとより北海道から九州の観客があり2日間合わせて予想を超える24万3千人の人出があったと主催者から発表されています。

27日には、岩手・宮城両県沿岸部の郷土芸能も出演し、復旧・復興に向けて力強くアピールしました。

メインの六大祭パレードは最高潮に盛り上がり、踊り手と観客が大震災の鎮魂と復興へのさらなる思いが感じられました。次回開催地などは、9月までには決定されるとのことです。



## 市町村説明会について

東北圏広域地方計画の変更作業に伴う市町村説明会が5月15日から順次、東北広域圏の7県8ヶ所において開催されました。説明会では、まず、現行の東北圏広域地方計画の概要、昨年3月1日に発生した東日本大震災によって明らかになった教訓・課題を踏まえ見直しを行うことに至った経緯が説明されました。

その後、計画変更の枠組みとなる3つの基本的な考え方、すなわち「①東日本大震災からの震災とともに未来を担う東北圏づくり」、「②全国のモデルとなる災害に強くしなやかな東北圏の形成」、「③東北圏の一体感を高める多様な連携の強化」の解説が行われ、さらに追加される戦略的目標などが説明されました。

最後に、今後有識者懇談会や市町村意見聴取等を経て今年の夏頃を目途に計画変更の素案を確定させ、その後パブリックコメントや関係省庁協議を行ったうえで大臣決定に至る全体スケジュール案が説明されました。説明会において、計画の見直しに関し市町村からのご意見、ご提案の提出をお願いしておりますが、いただいたご意見・ご提案は、今後計画の変更素案を作成するために活かしてまいります。



青森会場の模様

## 東日本大震災の教訓集について（その2）

先月号でお知らせした『東日本大震災教訓集』は「発災・初動対応期」「応急復旧・被災地応急対応期」「復興期」の3部で構成しており、今月号のご紹介は「発災・初動対応期」についてです。

内容は、①発災直後の情報収集、②広域交通基盤の啓開、初動対応期の自治体支援として、③リエゾン、④災害直後の通信確保、⑤専門技術者派遣、⑥災害対策機械の配備、⑦支援物資調達です。

この中から、②広域交通基盤の啓開について、一部ご紹介します。

### ② 広域交通基盤の啓開

**教訓** 大規模災害時には、人命救助・物資輸送のためのルート確保等に向けた人材・機材の結集が必要

**教訓が得られた背景**

- 津波で甚大な被害が生じた沿岸部を救援するため、内陸部の東北道や国道4号から東方向の「くしの歯作戦」による道路啓開※が実施され、数日のうちに被災地へのアクセスを確保することができた。  
※啓開とは、ひらくこと。水害、地震の被害物、危険物などを取り除いて通行できるようにすること。
- 津波で浸水した仙台空港を再生させるため排水ポンプ車を集中投入し、4月13日に空港を復旧・再開することができた。

**「くしの歯」作戦による道路啓開・復旧**

第1ステップ	第2ステップ	第3ステップ
東北道、国道4号の縦軸ライン確保	久慈市 宮古市 大船渡市	東大川町 気仙沼市 南三陸町 石巻市

出典：国土交通省東北地方整備局

**■仙台空港周辺の排水状況**

H23.3.13撮影

3/17より排水開始

H23.3.24撮影

出典：国土交通省東北地方整備局

## 編集後記

今月号では、福島県の観光復興に向けた取組のご紹介があり、ぜひ足を運んでいただければと思います。

東北圏広域地方計画の変更作業で、5月中旬から月末に実施した各県の市町村説明会に出席されました各担当の皆様、大変お忙しいところ有り難うございました。市町村から出された意見については、後日、対応等をご報告する予定です。

『東北圏だより』に掲載する広域地方計画に関連する情報をお寄せ下さい。また、『東北圏だより』へのご質問、ご意見、ご要望等についても結構です。お気軽に次のアドレスまでメールでお寄せ下さい。メールアドレス：kou-suishin2@thr.mlit.go.jp